

# CLI によるスイッチの設定 マルチキャスト Properties

## 目標

マルチキャスト転送は一对多情報発信を有効にします。マルチキャストアプリケーションはクライアントが全体のコンテンツの受信を必要としない複数のクライアントに情報の散布に役立ちます。典型的なアプリケーションは終了する前にクライアントが伝達の真中でチャンネルに加入できるで去りますケーブル TV そっくりのサービス。

データは関連したポートにだけ送信されます。関連したポートへだけデータを転送することはリンクの帯域幅およびホスト リソースを節約します。

デフォルトで、すべてのマルチキャスト フレームは Virtual Local Area Network ( VLAN; バーチャル LAN ) のすべてのポートにあふれます。それは関連したポートへだけ可能性のある選択式に前方、スイッチのブリッジ マルチキャストフィルタリング ステータスを有効にすることによって ( ドロップする ) ポートの他のマルチキャストをフィルタリングします。

この技術情報はマルチキャストフィルタリングを有効にし IPv6 および IPv4 アドレス タイプ マルチキャスト フレームが Command Line Interface ( CLI ) によるスイッチで転送される方法を定義する方法を説明します。

## 適当なデバイス

- Sx300 シリーズ
- Sx350 シリーズ
- SG350X シリーズ
- Sx500 シリーズ
- Sx550X シリーズ

## [Software Version]

- 1.4.7.06 — Sx300、Sx500
- 2.2.8.04 — Sx350、SG350X、Sx550X

## 設定 マルチキャスト Properties

ステップ 1. Switch Console へのログイン。デフォルトのユーザ名およびパスワードは cisco/cisco です。新しいユーザ名かパスワードを設定する場合、資格情報を代りに入力して下さい。

注: 学ぶために [SMB にアクセスする方法を SSH が Telnet によって CLI を、ここをクリックします切り替えて下さい。](#)

```
User Name:cisco
Password:*****
```

注: コマンドはスイッチの正確なモデルによって変わるかもしれません。この例では、

SG350X-48MP スイッチは Telnet によってアクセスされます。

呼び出します。スイッチの特権EXECモードから、次の入力によってグローバル コンフィギュレーション モードを開始して下さい:

```
SG350X#configure
```

ステップ 3 マルチキャスト アドレスのフィルタリングを有効にするために、次を入力して下さい:

```
SG350X(config)#bridge multicast filtering
```

```
SG350X#configure
SG350X(config)#bridge multicast filtering
SG350X(config)#
```

ステップ 4 グローバル コンフィギュレーション モードでは、次の入力によってインターフェイスコンフィギュレーション コンテキストを入力して下さい:

```
SG350X(config)#interface [vlan-id]
```

- vlan-id —設定されるべき VLAN ID を規定します。

```
SG350X#configure
SG350X(config)#bridge multicast filtering
SG350X(config)#interface vlan 30
SG350X(config-if)#
```

注: この例では、VLAN 30 は入ります。

ステップ 5 IPv4 マルチキャスト パケットにおけるマルチキャスト ブリッジ モードを設定するために、次を入力して下さい:

```
SG350X(config-if)#bridge multicast mode [mac-group | ipv4-
group | ipv4-src-group
```

- MAC グループ—マルチキャスト ブリッジがパケットの VLAN およびメディア アクセス制御 (MAC) アドレスに基づいていること規定します。
- ipv4-group —マルチキャスト ブリッジがパケットの VLAN に基づいている、non-IPv4 パケットのための、および IPv4 パケットのための VLAN および IPv4 宛先アドレスの MAC アドレスこと規定し。
- ipv4-src-group —マルチキャスト ブリッジがパケットの VLAN に基づいている、non-IPv4 パケットのための、および IPv4 パケットのための VLAN、IPv4 宛先アドレスおよび IPv4 送信元アドレスの MAC アドレスこと規定し。

```
[SG350X#configure
[SG350X(config)#bridge multicast filtering
[SG350X(config)#interface vlan 30
[SG350X(config-if)#bridge multicast mode ipv4-group
[SG350X(config-if)#
```

注: この例では、フレーム転送は宛先 IP アドレスによって行われます。

ステップ 6 IPv6 マルチキャスト パケットにおけるマルチキャスト ブリッジ モードを設定するために、次を入力して下さい:

```
SG350X(config-if)#bridge multicast ipv6 mode [mac-group | ipv6-
group | ipv6-src-group
```

- MAC グループ—マルチキャスト ブリッジがパケットの VLAN および MAC アドレスに基づいていること規定します。
- IP グループ—マルチキャスト ブリッジが IPv6 パケットのための VLAN および IPv6 宛先アドレスに基づいていること規定します。
- IP ソース グループ—マルチキャスト ブリッジが IPv6 パケットのための VLAN、IPv6 宛先アドレスおよび IPv6 送信元アドレスに基づいていること規定します。

```
[SG350X#configure
[SG350X(config)#bridge multicast filtering
[SG350X(config)#interface vlan 30
[SG350X(config-if)#bridge multicast mode ipv4-group
[SG350X(config-if)#bridge multicast ipv6 mode ip-group
[SG350X(config-if)#
```

注: この例では、フレーム転送は宛先 IP アドレスによって行われます。

ステップ 7.特権EXECモードに戻る end コマンドを入力して下さい:

```
SG350X(config-if)#end
```

```
[SG350X#configure
[SG350X(config)#bridge multicast filtering
[SG350X(config)#interface vlan 30
[SG350X(config-if)#bridge multicast mode ipv4-group
[SG350X(config-if)#bridge multicast ipv6 mode ip-group
[SG350X(config-if)#end
[SG350X#
```

すべての VLAN または仕様 VLAN におけるマルチキャスト ブリッジ モードを表示するステップ 8. ( オプションの ) は次を入力します:

```
SG350X#show bridge multicast mode [vlan vlan-id]
```

- VLAN vlan-id — ( オプションの ) VLAN ID を規定 します。

```
SG350X# show bridge multicast mode vlan 30
```

VLAN	IPv4 Multicast mode		IPv6 Multicast mode	
	Admin	Oper	Admin	Oper
30	IPv4-Group	IPv4-Group	IPv6-Group	IPv6-Group

```
SG350X#
```

スイッチの特権EXECモードのステップ 9. ( オプションの ) はスタートアップ コンフィギュレーション コンフィギュレーション・ファイルに次の入力によって、行われた設定を保存します:

```
SG350X#copy running-config startup-config
```

```
SG550XG# copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[N] ?
```

上書きファイル[startup-config]...プロンプトが現われればステップ 10. ( オプションの ) は YES か N のためにののためのキーボードのいいえ『Y』を押しません。

```
SG550XG#copy running-config startup-config
Overwrite file [startup-config]... (Y/N)[N] ?Y
18-Sep-2017 08:00:45 %COPY-I-FILECPY: Files Copy - source URL running-config destination
URL flash://system/configuration/startup-config
18-Sep-2017 08:00:47 %COPY-N-TRAP: The copy operation was completed successfully
SG550XG#
```

CLI によって今うまくスイッチのマルチキャスト プロパティを設定する必要があります。